

採択理由

プログラム名： 若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名： 国際サステナブル科学リーダー育成システム
提案機関名： 広島大学

コメント

本提案は、循環型持続的社会的基盤の形成に貢献する「サステナブル科学」研究分野の国際拠点の構築を目指して、機関の長のリーダーシップの下に革新的かつ創造的に研究・教育を展開できる若手リーダーを育成するためテニュアトラック制を導入するものである。「サステナブル科学」という学際領域における若手研究者育成構想が具体的かつ明快で将来を見据えた目標が設定され、すでに部局との調整がなされていることが高く評価できる。また、機関において任期制や年俸制の導入による人材養成システム改革を進めるとともに、全学レベルでの「人材育成推進室」を設置し、一般研究者、テニュアトラック部門、女性研究者キャリアアップ部門で、研究者・職員の育成を組織的に進めている点も優れている。

今後、テニュアトラック若手研究者がテニュア職に就く際には、全学ポイントを研究科に配分する期間やポイント数の制限等に関する具体化を行うこと、協力研究グループとテニュアトラック若手研究者との独立性を確保すること及び「サステナブル研究センター」でのテニュアトラック制を全学に拡大する具体的な方策・計画に関して検討を行うことが必要である。